



iAca

(大学等の研究成果の社会実装に向けた知財支援事業)

～継続審査について～

令和7年3月3日



1. 継続審査とは

「大学等の研究成果の社会実装に向けた知財支援事業(IP Acceleration program for Academic R&D projects:略称 iAca(アイアカ))」(以下、「本事業」という。)は、複数の支援期間に渡る連続した支援も可能としています。日本国内の大学、高等専門学校、独立行政法人含む国立試験研究機関(以下、「大学等」という。)の研究成果の迅速な社会実装を支援することにより、イノベーションの実現を目指すという本事業の趣旨を踏まえれば、知財戦略プロデューサー(以下、「知財PD」という。)と共に立案した支援計画を十分に遂行し、得られた支援成果を活用して、自らの活動の糧にすることができているかどうかは重要な観点となります。

よって、各スキームの案件が次の支援期間も知財 PD の派遣の継続を希望する場合には、INPIT がこれらの観点を含む「継続審査」を行い、知財 PD の派遣の継続の可否を判断します。

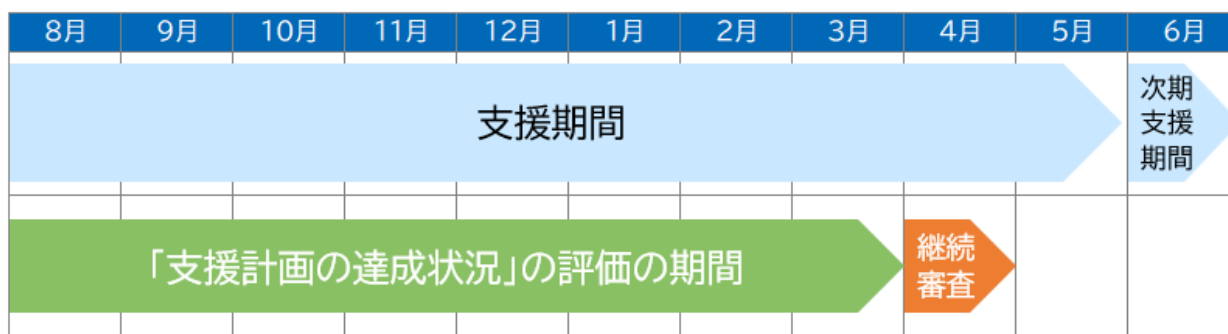
2. 継続審査で確認する観点

継続審査は、「知財関連の成果物」、「支援計画の達成状況」、「支援の必要性」等の観点で判断されます。「知財関連の成果物」、「支援の必要性」は継続希望調査票の記載内容に基づいて、「支援計画の達成状況」は、知財PDから提出される報告に基づいて判断されます。また、継続が不可と判断された場合には、「[アカデミア知財支援窓口](#)¹」によるスポット的な支援が可能です。

¹ 大学等を対象として、大学等における知財のルール策定や産学連携活動等に関する知財課題の解決のため、研究ステージの初期段階から社会実装に至るまでの知財に関する課題解決に向けた支援サービスを提供する窓口です。

3. 継続審査のタイミング

継続審査は、知財 PD の支援期間が終了する前のタイミングで実施されます。8 月から支援期間が開始している場合には翌年 4 月頃に実施予定です。なお、時期はおおよその目安を示すものとなります。



※8月～翌年5月までを支援期間とする場合の例を示しています。

支援期間内に継続審査を実施するため、審査の指標とする「支援計画の達成状況」は、支援期間のおよそ 80%が経過した時点の状況で判断されます。また、「知財関連の成果物」等、他の指標も同様です。

4. 継続希望調査票の提出について

知財 PD の派遣の継続を希望する場合には、事務局より送付される継続希望調査票に必要事項をご記入のうえ、期限までに「9. 継続希望調査票の提出先」に記載のメールアドレスに提出してお申し込みください。

なお、留意事項に記載の通り、INPIT、事務局は守秘義務を有しますが、例えば、ノウハウ、未公開の特許等の出願情報等、特に機密性の高い情報は直接含まないようにしてください。必要に応じて、伏字や匿名処理(●●、A社等)をご活用ください。また、申請書の記載内容を補足する資料があれば、添付資料として提出可能です。

【継続希望調査に関する留意事項】

- (1) 個人情報の取扱いは、事務局(株式会社 NTT データ経営研究所)の「個人情報保護方針」(<https://www.nttdata-strategy.com/information/customer.html>)に準拠します。
- (2) 申請・支援にあたってご提供いただく個人情報や機密を含む情報は、守秘義務を有する INPIT、特許庁、事務局、知財 PD、及び外部委員に、本事業の実施に必要な範囲で共有、利用されます。また、個人情報や機密を含む情報は事前の承認なく、これらの者以外の第三者に提供しません。
- (3) 審査経過・審査結果等に関する問合せには応じられません。

- (4) 以下の点をご了承ください。
- (ア) 派遣先の情報および本事業の内容・結果のうち機密情報に関わらない公表可能な部分についての INPIT による公表
 - (イ) 本事業の普及啓発のための INPIT が主催・共催・後援等するイベントへの登壇のご協力
 - (ウ) 本事業の状況把握のための、知財 PD の活動状況や活動成果に関する情報提供
 - (エ) 支援終了後のフォローアップ調査へのご協力
- (5) 費用については以下の通りです。
- (ア) 知財 PD による支援にあたり、原則料金等は発生しません。
 - (イ) 申請書類作成及び管理費等、その他の諸経費等について、補助するものではありません。
- (6) オリエンテーション、研修会、意見交換会等の会議を行う際、知財 PD と協働する URA 等の研究支援者のうち少なくとも 1 名は会議に参加するようお願いします。
- (7) 本事業は、知財 PD が第三者の立場から派遣先に支援を行うものであり、当該支援に基づく判断、行動は、派遣先の責任において決定します。
- (8) 本事業に関して、派遣先や派遣先から創出されるスタートアップ及び派遣先と大型共同研究を締結した企業等に生じた損害に対して、INPIT、事務局、及び知財 PD は一切の責任を負いません。

5. 継続可否の通知

継続審査の結果は、6 月派遣開始の場合は、5 月頃に事務局より通知する予定です。

6. 派遣の開始

継続審査で、知財 PD の派遣の継続が決定された場合には、現在の支援期間の終了後、間を置かず知財 PD が新たに派遣開始となる予定です。なお、可能な範囲で配慮するものの、事業の運営上、今まで派遣されていた知財 PD と同一の者を必ず派遣できるとは限らない点はご了承ください。

7. 支援期間等

「5. 継続可否の通知」で知財 PD の派遣の継続が決定された場合の支援期間等は、以下の通りです。

スキーム①～③共通	
支援期間	令和 7 年 6 月～令和 8 年 3 月
知財 PD の支援形態	原則として、派遣先にて対面の支援を行います。 ただし、リモート支援も可能とします。
派遣頻度	派遣先の状況等を勘案し、柔軟に対応します。
費用負担	知財PDの人件費、旅費及び活動費(特許情報分析、IP ランドスケープ、市場調査等の調査費を含む。)は、本事業で 50 万円(税込)まで負担します。必要に応じて、他の専門家を派遣する場合の当該費用も本事業で負担します。ただし、派遣先における執務環境整備・消耗品等に係る費用は、派遣先の負担となります。

8. 派遣の終了

以下のいずれかの事由に該当したときは、知財 PD の派遣を終了します。

- ① 派遣の開始後、公募申請書に記載された内容(継続希望調査票で更新された内容を含む)が選
定要件を満たしていないことが明らかとなり、かつ、支援期間内に当該選定要件を満たす見込み
がないと INPIT が判断したとき
- ② 派遣先から支援期間内に派遣中止の申入れ²があったとき
- ③ その他、派遣先又は INPIT 等において、派遣ができない事由が生じたとき

9. 継続希望調査票の提出先

継続希望調査票の提出先は、以下の通りです。

提出先	件名に「iAca 継続希望(派遣先名)」と記載の上、下記のメールアドレスにお送りください。継続希望調査票は必ずパスワードを付けて、ZIP 形式で圧縮してお送りください。 提出先: keizoku_iAca@nttdata-strategy.com
提出締切	令和7年4月4日(金)必着

² 申請時の責任者名で iAca 事務局への書面(電子媒体)提出による申入れとなります。申入れの際は、iAca 事務局へご連絡ください。所定の様式をお渡しします。

10. お問合せ先

本資料及び継続希望調査票に関するお問合せ先は、以下の通りです。

iAca 事務局

株式会社NTTデータ経営研究所内（担当:橋間、岡本）

TEL:03-6261-4509(受付時間:平日 10:00～18:00)

E-mail: admin_iAca@nttdata-strategy.com

以上